GIGA 端末を活用した家庭での学びの支援



かわさき GIGA スクール構想が始まって 1 年。 学校では GIGA 端末をどのように活用しているかをお伝えします。

かわさき GIGA スクール構想 令和3年度の取組

1人1台分のGIGA端末と高速大容量のネットワークが整備され、「とにかく使ってみる」を合言葉に、学校では様々な場面でGIGA端末の活用を行ってきました。

写真や動画を撮って 学習に活用しました



検索サイトを活用して 調べ学習をしました



自分のペースでドリル学習に取り組みました



授業で友達と考えを 伝え合いました



やむを得ず登校できない児童生徒とオンラインでつながりました





端末からの発煙を受け、メーカーで全台 点検を行っていました。点検が完了しま したので、家庭への GIGA 端末の持ち 帰りが可能となります。家庭に持ち帰っ た際には、次の端末活用の約束を確 認して、気を付けて利用してください。

① 健康に気を付けて使います

姿勢に気を付けて使い、30 分に一度は目を休ませるようにします。 (小学校の端末は 22:00~6:00、中学校の端末は 23:00~6:00 に利用ができない設定をしています。)

② 学習に使います

GIGA 端末は学習用の端末です。指定以外の動画サイトを見たり、いたずらに使ったりしないようにします。あやしいサイトに入ったり、個人情報をインターネット上にあげたりしないようにします。

③ 大切に使います

落としたり、水にぬれたりしないように十分に気をつけ、端末横の穴に鉛筆や金属が触れないようにします。

<u>詳しくは</u> 学校からパソコンを持ち インターネット <u>こちらを</u> 帰る場合気を付けること ガイド

ご覧ください

メーカー(NEC)のサイト







臨時休業時等で家庭で過ごす子どもたちには、学校の実情(児童生徒及び教職員の感染状況等)に応じて、GIGA端末を活用した学びの支援を行います。例えば、次のような支援があります。

家庭で過ごす期間や子どもたちの発達の段階等の状況に応じて、GIGA端末の活用以外にもねらいに応じて作成した紙のワークシートやドリル等を活用することもあります。様々な方法で子どもたちの学びを支援してまいります。



課題の連絡、配布や提出

Google クラスルームを使って、学校から課題の連絡を受け取ったり、取り組んだ課題を提出したりできます。

オンライン配信で家庭と学校がつながる



Web 会議システムを使って、オンライン上で家 庭と学校がつながります。健康観察や課題の確 認、教科の学習等ができます。

ドリルソフトを活用した学習

「ミライシード」のドリルパークを活用して、学校 からの課題に取り組んだり、自分のペースで学習 したりすることができます。



インターネットを活用した学習

検索したり、NHK for school を活用したりして、さらに学習を深めることができます。